

(件名) スポーツ・コンベンションセンターの整備を求める陳情書

(陳情の趣旨)

これまでボクシングの大会は、県大会は県総合体育センター体育館で開催しておりますが、全国規模の大会は、阿久根市など鹿児島市外の市町村立体育館での開催を行ってきました。

しかし近年の経済状況の悪化もあり、地方においては宿舎が閉館され、大人数の宿泊場所の確保が困難な状況です。一方、鹿児島市内のドルフィンポート跡地ではそのような懸念が払拭され、国内問わず多くの来場者のある大会を誘致し、県ボクシング競技の普及や発展、そして鹿児島県としての経済への波及効果もあると考えています。

また、ボクシング連盟の歴史では、これまで奄美大島や沖永良部、徳之島や与論島でもボクシング競技が行われており、これら離島の選手が県内で開催される大会に参加しやすい環境を整えることも重要であり、ドルフィンポート跡地での整備は大変重要と考えます。

これまで、県ボクシング連盟では、二大会連続オリンピックに出場した岡澤セオン選手、荒竹一真選手など世界選手権、アジア選手権の金メダル、銀メダルの獲得選手を抱えており、今後も活躍が期待されるとともに、それに続く選手の育成に励んでいるところです。

このようなことから、スポーツ・コンベンションセンターのメインアリーナ、サブアリーナを主に活用して、各種大会の開催をはじめ、選手の普及・育成に励んでまいりたいと考えています。

(陳情項目)

鹿児島県のボクシングの普及・発展のために、離島を含めた選手の育成が可能となるよう、スポーツ・コンベンションセンターを早期に整備するとともに、少なくともサブアリーナについては、500席の観客席を確保すること。